



2023年3月14日 株式会社 阿波銀行

株式会社浅田鉄工の「SDGs 宣言書」策定について ~ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ~

阿波銀行(頭取 長岡奨、本店:徳島県徳島市)は、SDGsの達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社浅田鉄工(代表取締役 浅田 英明、本社:大阪府東大阪市)が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGsの達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社浅田鉄工
所 在 地	大阪府東大阪市川俣一丁目 19番 26号
代表者	浅田 英明
業種	金属製品製造業
設 立	1989年11月21日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート(※)によるお客さまの取組状況の評価(評価レポート作成)、②現状認識(評価レポート)を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容(SDGs アプローチシート)の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。



SDGs宣言書

2023年3月14日



株式会社浅田鉄工 代表取締役 浅田 英明

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、 持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
環境・ 経済	省エネ・ 温室効果ガスの 排出削減	CO2排出抑制のために、 エネルギー使用量の把握に 努め、さらなる省エネ・節電を 推進します。	① デマンドSMART CLOCKを活用し電気の 「見える化」により省エネルギーを実現する。	7 エカルギーモみんなに 13 気候変数に 見体的な対策を
			② 電力使用量 前年度比1%削減を 継続的に実施する。	12 つくる単位 〇〇〇
社会 !	従業員の ウェルビーイングの 向上	心身共に健康で、働きがいを もって働けるよう、社員の 健康の維持に努めるとともに、 持続可能な働き方の実現を サポートします。	① 従業員の健康、メンタルヘルスに取り組む。 カウンセリングの実施や万が一の病気や ケガに対しても保障を受けられる環境を 整備する。	3 すべての人に 健康と指摘を
			② 年一回以上、社内報にて健康面や ヘルスケアに関する情報を社員全員に 発信する。	8 能差別化6
環境	ゴミ・廃棄物 削減	未来の地球環境を守るため、 自社で排出する廃棄物の 削減やリサイクルの活動に 努めます。	① 環境関連法規制等を遵守し、事業 廃棄物はリサイクルと適正処分に分別する。	8 報きがい6 11 (はみ続けられる まちづくりを
			② 産業廃棄物 前年度比1%削減を 継続的に実施する。	9 産業と技術業制の 基準をつくろう 12 つかう責任
社会・ 経済	貧困・飢餓の 撲滅	全ての人々が健やかに 暮らせる社会の実現のため、 相対的貧困や飢餓をなくす 活動に取組みます。	① エコキャップ運動に賛同し、ペットボトル キャップの回収を始める。 社内のリサイクル分別活動をさらに細分化し 全員で取組む。	1 対照をなくそう
			② 年一回、一定期間社内に募金箱を 設置してエコキャップと併せて支援する。	2 MME

SUSTAINABLE GOALS



























SDGsとは

持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals)とは, 2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発 のための2030アジェンダ」に記載された,2030年までに持続可能でよりよい 世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球 上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。

